



# THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO KITA

c/o TOKYO YMCA 2-2-20 TOYO KOTO-KU TOKYO 135-0016, JAPAN Tel.03-3615-5562  
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS, CHARTERED 1980



**2022年 6月 No484**

キム・サンチェ (韓国) 国際会長主題：「世界とともにワイズメン」

大野 勉 (神戸ポート) アジア太平洋地域会長主題：「100年を超えて変革しよう」

大久保知宏(宇都宮)東日本区理事主題：「私たちは次の世代のために何ができるか？」

大澤和子 (所沢) 関東東部部長主題：「私の地域から世界に広げよう青少年を支える  
 ワイズの輪・和・ワ！」

村杉一榮 東京北クラブ会長主題：「元気をだして 楽しく！」

会長；村杉一榮 副会長；磯部成文 書記；金 秀男 会計；磯部幸子 担当主事；熊沢佳代

**今月の聖句**

テサロニケの信徒への手紙 5章16～18節 村杉一榮 選  
 『いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。  
 これこそ、キリスト・イエスにおいて神があなたがたに望んでおられることです。』

**第599回 6月例会プログラム**

日時：2022年6月21日(火) 14:00～16:00

場所：日本基督教団浅草教会

内容：会員協議会、主事交代、YMCA ニュース

ウェディングアニバーサリー

小松夫妻 4/2 磯部夫妻 5/10

ハッピーバースデー

小仁恵子 5/15 村杉一榮 6/11

○2022年～2023年については、磯部成文さんが会長を担って下さり、7月例会から出発することが出来、例会の日時についても協議したのですがまとまらず、とりあえず7月例会会場はこのまま7月第3火曜日(19日)午後2時より浅草教会でとなりました。会費も色々と意見が出て、次回持越しとなりました。

○3月末で小松担当主事が江東幼稚園に配属となり離任にあたり、会員部の熊沢佳代さんが担当主事として加わって下さいます。小松さんには6年間本当にお世話になり、今回の例会に出席下さり、感謝の気持ちを伝えることが出来て、一同ホッとしています。ありがとうございました。

**6月例会報告**

村杉一榮

○第599回 2022年6月21日(火) 14:00～16:00  
 今期最後の例会をワイズソング、聖書、お祈りと久しぶりに顔を合わせて行うことが出来ました。小仁さんから40周年記念誌の発行、配布の事について打ち合わせを行い、6月27日(月)午後2時から浅草教会で発送作業することになりました。

○2021年～2022年の反省については、例会が5回しか出来ずブリテンもきちんと発行することが出来ず残念。40周年誌を東京北ワイズメンズクラブの歩みとし、編集委員が知恵を出し、とりわけ小仁さん、小松さんのおかげで発行できたことは大変嬉しい事でした。



| 6月在籍者 |     | 6月出席者 |    | 出席率    | BF等ポイント |    | ニコニコボックス |
|-------|-----|-------|----|--------|---------|----|----------|
| 会員    | 7名  | 会員    | 6名 | 63%    | 切手      | 0g | 月分       |
| 広義会員  | 4名  | 広義会員  | 1名 | メイクアップ | 現金      | 0円 | 0円       |
|       |     | メネット  |    | 名      | 本年度累計   |    | 本年度累計    |
|       |     | ビジター  |    | 月修正出席率 | 切手      | 0g | 33,000円  |
| 合計    | 11名 | ゲスト   | 1名 | %      | 現金      | 0円 |          |
|       |     | 合計    | 8名 |        |         |    |          |

小仁恵子

6月4日(土)～5日(日)東日本区大会はすべて Zoom 形式で行われました。

大会テーマは「絆を深めるとき」に「ウクライナ支援、ワイズは何ができるのか？」を加えた形で行われました。開会式のスタートはYMCA ユースによるキャンプソングとウクライナ支援に関する歌やビデオで、ワイズソングは地元教会員、バナーセレモニーはYMCA スタッフの協力で画面上にバナーが紹介され、全てのバナーが一同に集まるという素敵な動画でした。

「ウクライナ情勢とYMCA・ワイズのあり方」というテーマで、ヨーロッパYMCA 同盟主事とのインタビュー、ワイズのデンマーク区理事とのインタビュー、日本YMCA 同盟総主事と大久保理事長、山田大会委員長とのインタビュー、現状の支援活動について紹介されました。

ワイズメネットアワーは大会1日目終了後の18時から、メネットだけでなくメンの方々も多数参加されました。事業報告の後に行われた講演は、日本盲人キリスト教伝道協議会会員の龍崎靖子様「盲伝と私～一言の贈り物～」と題してお話しされました。

一言の贈り物とは「せっかく」という言葉。

ある先生からの言葉で、「せっかく私たちは盲人にされたのですから、盲人にしかできない働きをしましょう」「せっかくいただいた今日だから喜んで生活をしましょう」と全てのことに前向きな姿勢に深い感銘を受けました。

2日目のYMCA ユースの活動で、盛岡YMCA 子ども人権チーム(子どもの権利・川柳募集と社会発信)、とちぎYMCA 高校生ボランティアグループ「つばみ」(こどもの貧困・子ども食堂・学習支援)、山梨YMCA ユースリーダー会(環境問題イベントの実施と啓発活動)の3グループが発表。高校生ならではの活動や地域に根付いた活動などなど、これからもワイズが活動に寄り添い支援していきたいと改めて思いました。

第26回東日本区大会は山梨でリアルで開催されますよう願っています。

社会福祉法人興望館 常務理事  
興望館こども園園長 大江 浩

東京北ワイズの皆様の、興望館へのお支えに深く感謝いたします。

私の興望館デビューは、創立100周年の翌年の2020年4月でした。約2年半に及ぶコロナ禍での興望館しか経験なく、その全体像を知る機会も限られています。

興望館の子ども家庭福祉の諸活動においても多くの制限を受けました。子どもたちの成長発達に寄り添い、本来密接な関係性で成り立つ保育活動も、マスク着用・密回避・ソーシャルディスタンスが前提となってしまいました。加えて、キャンプやお食事友の会の中止や、興望館コミュニティの象徴である興望館デイの不開催など試練の時を過ごしました。一方、私たちの希望であり、救いは子どもたちの元気な姿と笑顔に励まされました。この間、オンライン集会や動画配信によるプログラム実施など、工夫を凝らして繋がる機会が増え、みんなが一つになる興望館の姿を取り戻し始めています。コロナ禍の始まり頃に示された聖句「私は弱い時にこそ強い」(コリントII12章10節)を想い起しています。コロナ禍の時を「失われた」ではなく、「新しい明日に向かう」時に変えていきたいと思えます。

今年4月、興望館保育園は、創立以来93年間の歴史を経て幼保連携型認定こども園「興望館こども園」へ移行しました。イースター礼拝では、受難の時と主の復活の十字架を、戦時下で苦しむ子どもたちの今に重ねて、平和のために祈りました。

もうすぐ夏休みです。今夏は3年ぶりのキャンプ再開に向けて、諸準備を始めています。参加希望者は小学1-6年生まで約150名です。学童クラブの子どもたちや保護者の皆さん、また杳掛学荘のメンバーも待ち望んでいたキャンプです。コロナ「第7波」への感染防止策を進めつつ、良いキャンプにすべく、スタッフやリーダーたちも準備をしています。キャンプの不思議な“マジック”は、豊かな自然の中で、世界観を変えるような、貴重な出会いと交わりが与えられる体験です。子どもたちの夢と希望を育むキャンプの実現のために、関係者一同、祈りと知恵と力を合わせ、心一つにしていきたいと思います。皆様もお祈りとお支えをお願いすると共に、健康が守られますようお祈り申し上げます。

ウクライナYMCAよりヴィクター・セルブプロフ総主事もオンラインで登壇され、現地の状況や、今後のYMCAの働きなど報告された。これからも東京YMCAはウクライナYMCAとの交流を続けていく。緊急募金は8/31まで延長。

### YyYyYMCA ニュース yYyYyYyYyYyYyYyY yYyYyYyY

1. 第31回チャリティーゴルフを大会開催。4/14(木)千葉県成田市で行われた。当日は小雨交じりの曇天ながらも、多くの参加者が集まり一日プレーを楽しんだ。参加者89名、支援金は約40万円集まり、経済的に困難なご家庭の子どもたち、障がいのある子どもたち、不登校児支援等を対象にしたプログラムに活用する。
2. 第19回会員大会開催。5/21(土)山手コミュニティーセンターを会場として、オンラインをつなぎ、ハイブリット形式で開催された。会場に29名、オンラインから42名、合計71名が集まった。これからのYMCAについて分団に分かれて分かち合いの時間も持った。国際部主事の松本数実氏よりウクライナの現状報告もされた。

3. サマープログラム申込開始(6/8～) 申込開始直後ですぐのプログラムとも満員となる盛況ぶり。コロナ禍ではあるが感染対策を講じて、無事に開催できることを願う。
4. 会員芸術祭作品開催。今年はコロナの感染対策としてオンライン形式での開催となる。子どもから大人まで多種類の作品が集まり、会期に向けて準備が進められている。会期は8/8(月)～9/30(金)東京YMCAのホームページ上で掲載。

東京北ワイズ担当主事：熊沢佳代